

2015

都民芸術フェスティバル

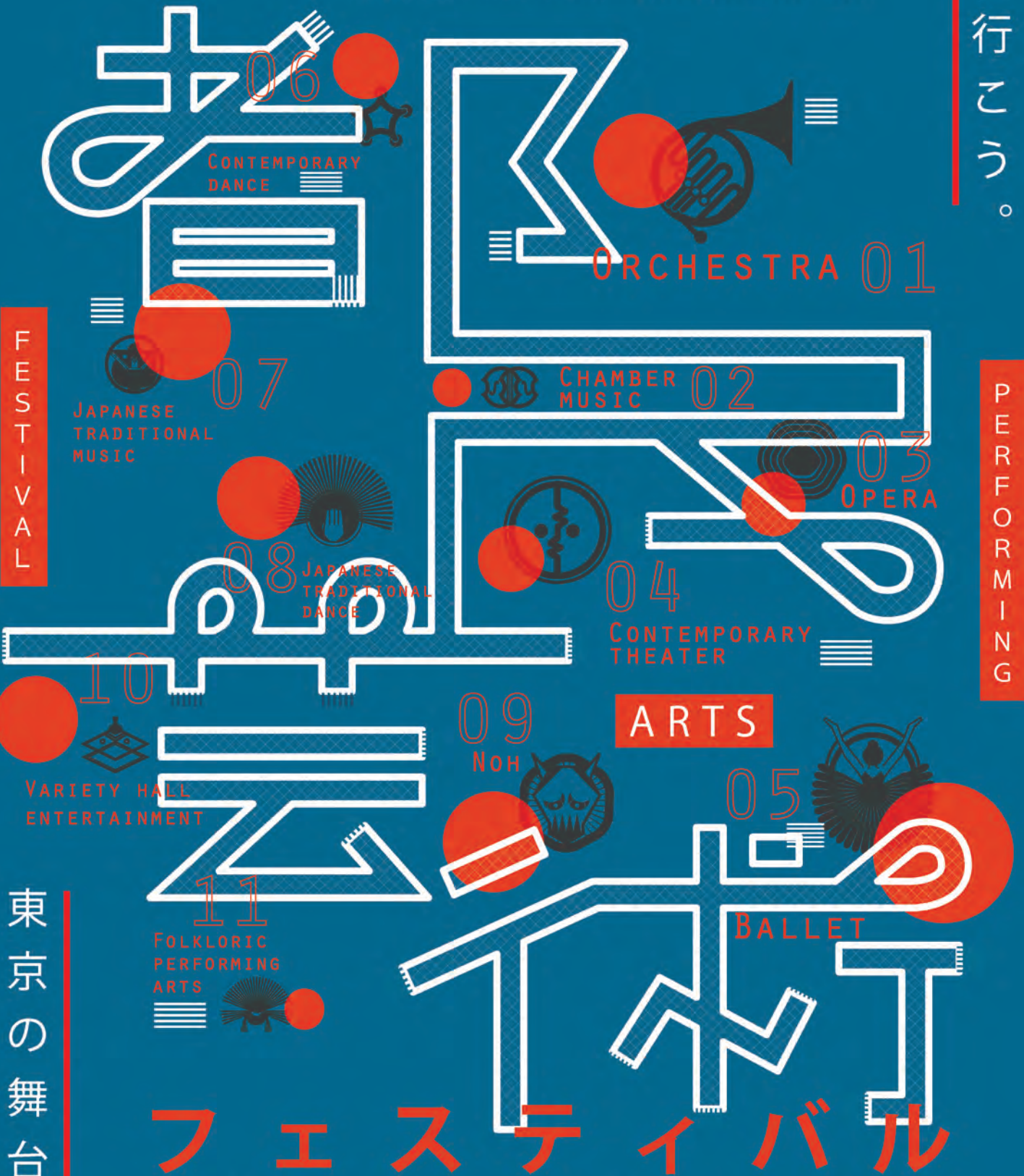
TOKYO 2015

観に行こう。

PERFORMING

FESTIVAL

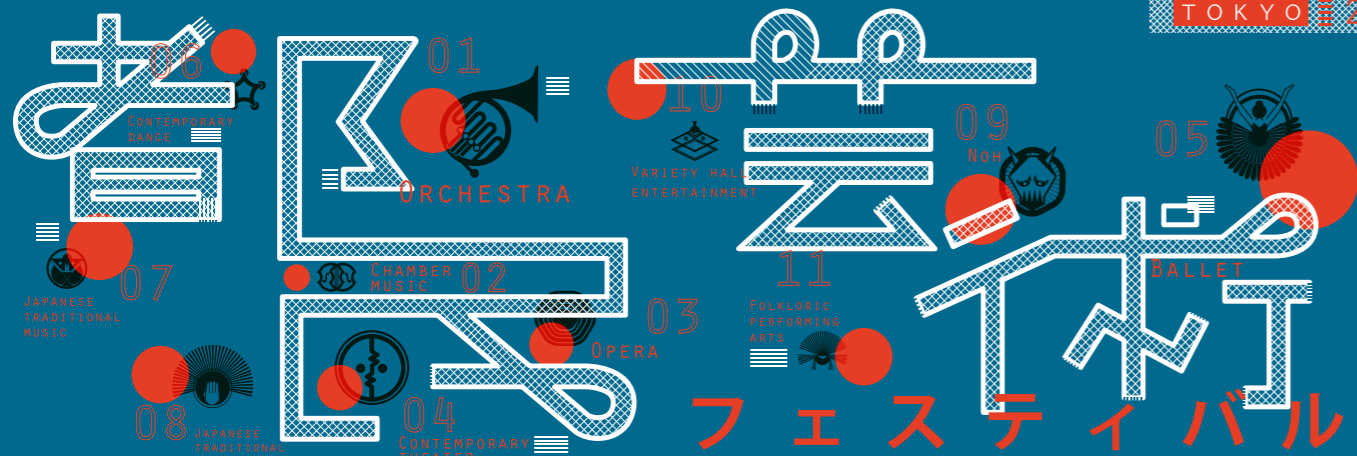
ARTS



東京の舞台芸術

2015.1.22-3.30

<http://tomin-fes.com/>



## 観に行こう。東京の舞台芸術

都民芸術フェスティバルは、様々な分野の舞台芸術を、都民をはじめ多くの方に身近に感じていただくため、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が毎年1月から3月にかけて実施しています。47回目を迎える今回も、全11分野の多彩な公演が都内各所で繰り広げられます。

本フェスティバルならではの豪華なラインナップのほか、アフタートークなどの関連企画やお求めやすい料金設定など、日ごろ劇場になじみのない方も気軽に足を運んでいただき、舞台芸術を楽しんでいただける内容となっています。この機会にぜひ、東京の舞台芸術の豊かさを体験してください。

ARTS

PERFORMING  
FESTIVAL

### CONTENTS

頁

#### オーケストラ ORCHESTRA

オーケストラ・シリーズ No.46

- 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 ..... 1月28日(水) 4
- 読売日本交響楽団 ..... 1月31日(土) 4
- 東京フィルハーモニー交響楽団 ..... 2月7日(土) 5
- 新日本フィルハーモニー交響楽団 ..... 2月11日(水) 5
- 東京都交響楽団 ..... 2月18日(水) 5
- NHK交響楽団 ..... 2月26日(木) 5
- 日本フィルハーモニー交響楽団 ..... 3月9日(月) 5
- 東京交響楽団 ..... 3月24日(火) 5

#### 室内楽 CHAMBER MUSIC

室内楽・シリーズ No.14

- 『ピアノ三重奏の夕べ』 ..... 1月22日(木) 6
- 古典四重奏団『弦楽四重奏の夕べ』 ..... 2月24日(火) 6
- 『ヴァイオリン&ピアノの夕べ』 ..... 3月4日(水) 6

#### オペラ OPERA

- 藤原歌劇団公演 オペラ『ファルスタッフ』 ..... 1月24日(土)～25日(日) 7
- 東京二期会オペラ劇場『リゴレット』 ..... 2月19日(木)～22日(日) 8
- 日本オペラ協会公演 オペラ『袈裟と盛遠』 ..... 3月28日(土)～29日(日) 9

#### 現代演劇 CONTEMPORARY THEATER

- ピープルシアター『金色の翼に乗りて』 ..... 2月18日(水)～22日(日) 10
- 劇団東演公演『検察官』 ..... 2月21日(土)～3月1日(日) 11
- カタルシツ『地下室の手記』 ..... 2月25日(水)～3月9日(月) 12
- オフィスコトナープロデュース『漂泊』 ..... 3月19日(木)～30日(月) 13
- 人形劇団プーク 春の特別公演 ..... 3月26日(木)～29日(日) 14

### CONTENTS

頁

#### バレエ BALLET

- 東京バレエ団 ウラジーミル・マラーホフ演出・振付  
『眠れる森の美女』 ..... 2月7日(土)～8日(日) 15
- 牧阿佐美バレエ団 テリー・ウエストモerland演出・振付(原振付:マリウス・プティパ)  
『眠れる森の美女』 ..... 2月28日(土)～3月1日(日) 16
- 日本バレエ協会 マリウス・プティパ版『コッペリア』 ..... 3月7日(土)～8日(日) 17

#### 現代舞踊 CONTEMPORARY DANCE

- 現代舞踊公演 ..... 2月25日(水)～26日(木) 18

#### 邦楽 JAPANESE TRADITIONAL MUSIC

- 第45回 邦楽演奏会 ..... 3月7日(土) 19

#### 日本舞踊 JAPANESE TRADITIONAL DANCE

- 第58回 日本舞踊協会公演 ..... 2月20日(金)～22日(日) 20

#### 能楽 NOH

- 第55回 式能 ..... 2月15日(日) 21

#### 寄席芸能 VARIETY HALL ENTERTAINMENT

- 第45回 都民寄席 ..... <小平公演>2月2日(月)/<浪曲の会>2月8日(日)/<狛江公演>2月14日(土)  
<国分寺公演>3月6日(金)/<多摩公演>3月10日(火)/<瑞穂公演>3月15日(日)/<立川公演>3月24日(火) 22

#### 民俗芸能 FOLKLORIC PERFORMING ARTS

- 第46回 東京都民俗芸能大会 ..... 2月28日(土)～3月1日(日) 23
- 第46回 東京都民俗芸能大会プレ公演 ..... 2月22日(日) 23

※本紙掲載の公演内容に、やむを得ず変更が生じる場合がございますが、何卒ご了承ください。

※最新の公演情報は、都民芸術フェスティバル公式ウェブサイト <http://tomin-fes.com/> でご案内しています。



オーケストラ・シリーズNo.46

# 在京オーケストラ8楽団が 日替わりで贈る名曲プログラム

東京に所在する8つのプロ・オーケストラによる演奏会。指揮者やソリストに国内外で活躍するベテランや注目の若手を配し、初心者から音楽ファンまで幅広い層のお客様に楽しんでいただけるバラエティ豊かな選曲でお贈りします。

## 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

音楽監督・宮本文昭が登場！超絶技巧のピアニスト若林顕との共演

{開催日} 1月28日 {水} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/宮本文昭 ピアノ/若林顕  
〈曲目〉モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」K.492<序曲>  
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18  
チャイコフスキー/交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」



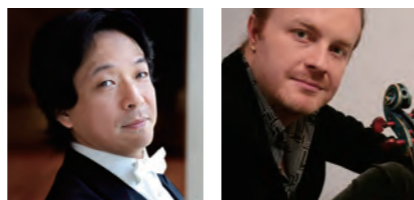
宮本文昭 ©有田周平 若林 顕 ©Wataru Nishida

## 読売日本交響楽団

「100年に1人の逸材」シュボルツルを迎えたチェコの作曲家プログラム

{開催日} 1月31日 {土} 14:00 開演(13:00開場)

〈出演〉指揮/沼尻竜典 ヴァイオリン/バヴェル・シュボルツル  
〈曲目〉スメタナ/連作交響詩「我が祖国」より「モルダウ」  
ドヴォルザーク/ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品53  
ドヴォルザーク/交響曲第8番 ト長調 作品88



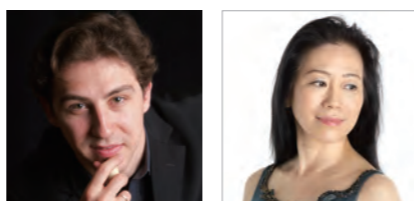
沼尻竜典 バヴェル・シュボルツル

## 東京フィルハーモニー交響楽団

ブルガリアの気鋭指揮者ロッセン・ゲルゴフが登場！

{開催日} 2月7日 {土} 14:00 開演(13:00開場)

〈出演〉指揮/ロッセン・ゲルゴフ ピアノ/小山実稚恵  
〈曲目〉チャイコフスキー/歌劇「エフゲニ・オネーギン」作品24より「ボロネーズ」  
ショパン/ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11  
ブラームス/交響曲第1番 ハ短調 作品68



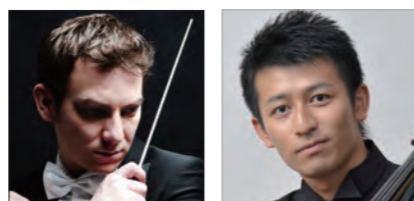
ロッセン・ゲルゴフ ©Armin Bardel 小山実稚恵 ©Wataru Nishida

## 新日本フィルハーモニー交響楽団

未来を担う2人を迎えたドヴォルザーク・プログラム

{開催日} 2月11日 {水・祝} 14:00 開演(13:00開場)

〈出演〉指揮/ダニエル・スミス チェロ/宮田大  
〈曲目〉〜ドヴォルザーク・プログラム〜  
序曲「謝肉祭」作品92  
チェロ協奏曲 口短調 作品104  
交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」



ダニエル・スミス 宮田大

## 東京都交響楽団

チェコの名指揮者スワロフスキーが都響と共演！

{開催日} 2月18日 {水} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/レオシュ・スワロフスキー ピアノ/末永匡  
〈曲目〉〜ベートーヴェン・プログラム〜  
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」  
交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」



レオシュ・スワロフスキー 末永匡

## NHK交響楽団

熟練の演奏で聴く名曲プログラム

{開催日} 2月26日 {木} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/下野竜也 ヴァイオリン/竹澤恭子  
〈曲目〉ロッシェニ/歌劇「シンデレラ」序曲  
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64  
ドヴォルザーク/交響曲第8番 ト長調 作品88



下野竜也 © Naoya Yamaguchi 竹澤恭子 © Tetsuro Takai

## 日本フィルハーモニー交響楽団

新進気鋭の指揮者田中祐子、天才横山幸雄との注目の共演

{開催日} 3月9日 {月} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/田中祐子 ピアノ/横山幸雄  
〈曲目〉プロコフィエフ/古典交響曲 二長調 作品25  
モーツァルト/ピアノ協奏曲第26番 二長調 K.537「戴冠式」  
モーツァルト/交響曲第40番 ト短調 K.550



田中祐子 横山幸雄 © Masafumi Nakayama

## 東京交響楽団

最大注目の若手ヴァイオリニスト周防亮介による期待のバガニーニ

{開催日} 3月24日 {火} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/高関健 ヴァイオリン/周防亮介  
〈曲目〉バガニーニ/ヴァイオリン協奏曲第1番 二長調 作品6  
ベルリオーズ/幻想交響曲 作品14



高関 健 ©Masahide Sato 周防亮介

会 場：東京芸術劇場 コンサートホール

INFORMATION

### 料 金(全席指定・税込)

A席3,800円 B席2,800円 C席1,800円 【学生券】A席3,000円 B席2,200円 C席1,400円

\*学生券は25歳まで(日本演奏連盟事務局のみ取扱い/当日要学生証提示)  
\*障害者の方対象の割引制度があります。詳細は日本演奏連盟事務局へ。  
\*未就学児はご入場いただけません。  
\*曲目及び演奏者は一部変更になる場合もありますので、予めご了承ください。

### チケット取扱い

日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131 (平日10:00~18:00/土日祝休)  
日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/ticket/list.php>  
東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>  
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 (休館日を除く10:00~19:00) <http://www.t-bunka.jp/>  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

東京フィルハーモニック管弦楽団	読売日本交響楽団	東京フィルハーモニー交響楽団	新日本フィルハーモニー交響楽団
245-725	245-727	245-728	245-729
東京都交響楽団	NHK交響楽団	日本フィルハーモニー交響楽団	東京交響楽団
245-730	245-731	245-732	245-733

e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

### チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>

### 託児サービスのご案内

「芸術キッズルーム ミューズ」 ~東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします~  
【お預かり対象】生後4ヵ月から小学校入学前のお子様(定員あり)  
【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の7日前まで)  
【料金】開演1時間前から終演後30分まで ~1歳児:2,160円 2~6歳児:1,080円  
【お申込み・お問合せ】Tel.03-3981-7003



東京芸術劇場  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111 (代表)  
◆JR山手線・埼京線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ  
有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分  
※池袋駅地下2b出口と直結



# 室内楽

## CHAMBER MUSIC

室内楽・シリーズNo.14

### 演奏家の個性が躍動する 注目の3プログラム

室内楽・シリーズでは、舞台と客席が近い緊密な空間で、演奏家たちが音楽をつくり出すその瞬間瞬間を身近に体験していただけます。第一線で活躍するベテランと若手それぞれの演奏の魅力が余すことなく味わえる演奏会です。

#### 『ピアノ三重奏の夕べ』

第一線で活躍する熟達者たちによるピアノ三重奏

{開催日} 1月22日 {木} 19:00 開演 (18:30 開場)

〈出演〉ピアノ/仲道郁代 ヴァイオリン/徳永二男 チェロ/毛利伯郎  
〈曲目〉メンデルスゾーン/ピアノ三重奏第1番 二短調 作品49  
ハイドン/ピアノ三重奏第25番 長調 Hob.XV-25「ハンガリー風」  
ベートーヴェン/ピアノ三重奏第7番 変ロ長調 作品97「大公」



仲道郁代 ©Kiyotaka Saito



徳永二男 ©K.Miura



毛利伯郎

#### 古典四重奏団『弦楽四重奏の夕べ』

全てのレパートリーを暗譜で演奏することで知られる古典四重奏団が登場!

{開催日} 2月24日 {火} 19:00 開演 (18:30 開場)

〈出演〉第1ヴァイオリン/川原千真 第2ヴァイオリン/花崎淳生  
ヴィオラ/三輪真樹 チェロ/田崎瑞博  
〈曲目〉モーツァルト/ディヴェルティメントへ長調 K.138  
モーツァルト/弦楽四重奏第17番 変ロ長調 K.458「狩」  
シューベルト/弦楽四重奏第14番 二短調 D.810「死と乙女」



古典四重奏団 © F.Fujimoto

#### 『ヴァイオリン&ピアノの夕べ』

期待の新進気鋭ヴァイオリニスト大江馨とベテラン清水和音による見逃せない初共演

{開催日} 3月4日 {水} 19:00 開演 (18:30 開場)

〈出演〉ヴァイオリン/大江馨 ピアノ/清水和音  
〈曲目〉シューベルト/ヴァイオリンとピアノのためのソナチネ第1番 二長調 D.384  
イザイ/無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 作品27-3「バラード」  
ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ第2番 変イ長調 作品100  
プロコフィエフ/ヴァイオリン・ソナタ第2番 二長調 作品94bis  
ラヴェル/ツイガヌ



大江馨 ©井村重人



清水和音 ©K.Miura

会場：東京文化会館 小ホール

INFORMATION

料金 (全席指定・税込)

3,000円

※障害者の方対象の割引制度があります。詳細は日本演奏連盟事務局へ。  
※未就学児はご入場いただけません。  
※曲目及び演奏者は一部変更になる場合もありますので、予めご了承ください。

チケット取扱い

日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131 (平日10:00~18:00/土日祝休)  
日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/ticket/list.php>  
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 (休館日を除く10:00~19:00)  
<http://www.t-bunka.jp/>  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

コード	ピアノ三重奏の夕べ	弦楽四重奏の夕べ	ヴァイオリン&ピアノの夕べ
	245-735	245-736	245-737

e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>



東京文化会館

〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)  
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線  
「上野駅」公園口から徒歩1分  
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分  
◆京成線「京成上野駅」正面口



# オペラ

## OPERA

### 巨匠アルベルト・ゼツダと拓く 藤原歌劇団の新境地

ヴェルディ80歳の円熟期に作曲され、最後の作品となったオペラ『ファルスタッフ』。藤原歌劇団にとって初演目となる本作の上演に、ロッシーニの世界的権威であり、イタリア・オペラの第一人者である巨匠アルベルト・ゼツダの指揮、気鋭の栗國淳の演出、イタリア・オペラの舞台形象を余すことなく表現するアレッサンドロ・チャンマルーギの衣裳も加え、総力を挙げたキャスティングで臨みます。ゼツダにとっては日本での指揮活動の集大成ともいえるべき出演、そして、藤原歌劇団創立80周年記念シリーズの最後を飾る公演です。

藤原歌劇団創立80周年記念公演

#### オペラ『ファルスタッフ』全3幕 (字幕付イタリア語上演)

あらすじ

1400年頃の英国ウインザーが舞台。ウインザーの騎士ファルスタッフは小悪党の従者を従え勝手放題の狼藉ぶり。女たちに恋文を送り生活費を巻き上げようと画策するが、逆に彼女たちの亭主の裏をもかく機知でファルスタッフはテムズ河に投げ込まれてしまう。ずぶぬれになり喚くファルスタッフだが、再度女たちから誘いをもらいウキウキ。今度は深夜ハーンの檜の木の下で妖精に扮した人々になぶられる。策略が分かったファルスタッフは自分の機知で皆の機知が生まれるのさ、とうそぶき、アンサンブル「この世はすべて冗談だ」で幕となる。

{開催日} 1月24日 {土} — 25日 {日}

公演日	1/24(土)	25(日)
開演	15:00	15:00

※開演は開演の60分前です。  
※両日も開演の45分前から作品解説を会場にて行います。

〈作曲〉ジュゼッペ・ヴェルディ 〈総監督〉岡山廣幸

〈指揮〉アルベルト・ゼツダ 〈演出〉栗國淳

〈出演〉【ファルスタッフ】牧野正人(1/24) 折江忠道(1/25) 【フォード】堀内康雄(1/24) 森口賢二(1/25)  
【フェントン】小山陽二郎(1/24) 中井亮一(1/25) 【アリーチェ】大貫裕子(1/24) 佐藤亜希子(1/25)  
【ナンネッタ】光岡暁恵(1/24) 清水理恵(1/25) 【クイックリー夫人】森山京子(1/24) 牧野真由美(1/25)  
【メグ・ページ】向野由美子(1/24) 日向由子(1/25) 【カイウス】川久保博史(1/24) 所谷直生(1/25)  
【バルドルフォ】岡坂弘毅(1/24) 曾我雄一(1/25) 【ピストーラ】伊藤貴之(1/24) 小田桐貴樹(1/25)

〈合唱〉藤原歌劇団合唱部 〈管弦楽〉東京フィルハーモニー交響楽団

〈合唱指揮〉須藤桂司 〈美術〉横田あつみ 〈衣裳〉アレッサンドロ・チャンマルーギ 〈照明〉笠原俊幸 〈舞台監督〉菅原多敬弘

会場：東京文化会館 大ホール

INFORMATION

料金 (全席指定・税込)

S席16,800円 A席14,800円 B席12,800円 C席8,800円 D席5,800円  
E席3,800円 F席3,000円

【S席ペア】32,600円(日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い)

【ヤング・フレッシュマンチケット】A席~D席を半額  
(25歳以下/枚数限定/日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い)

※藤原歌劇団80周年記念プレミア鑑賞プランあり。詳細は日本オペラ振興会チケットセンターへ。  
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 (平日10:00~18:00)  
<http://www.jof.or.jp/>  
※同センターではE席、F席の取扱いはありません。

東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード244-053) <http://t.pia.jp/>  
CNプレイガイド Tel.0570-08-9990

e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>  
JTBエンタメチケットデスク Tel.0570-030311 <http://jtb.co.jp/ticket/>  
楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>

チケット発売中

主催:公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟

お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター Tel. 044-959-5067 <http://www.jof.or.jp/>



アルベルト・ゼツダ



栗國淳



牧野正人



折江忠道



堀内康雄



森口賢二



東京文化会館

〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)  
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線  
「上野駅」公園口から徒歩1分  
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分  
◆京成線「京成上野駅」正面口



# イタリア・オペラの真髄にせまる！ パルマ王立歌劇場との提携公演

ヴェルディの傑作にしてイタリア・オペラを代表する作品『リゴレット』。指揮に欧州で「トスカニーニの再来！」と評される27歳の天才指揮者アンドレア・バッティストーニをむかえます。2012年東京二期会によるヴェルディ『ナブッコ』公演で初来日を果たしたバッティストーニ。今回も待望のヴェルディ・オペラでの来日でさらなる期待が寄せられています。また、パルマ王立歌劇場との提携により、物語の悲劇性を際立たせる圧倒的に色鮮やかな舞台を実現。ヴェルディ作品を得意とするバリトン上江隼人、成田博之のタイトルロールをはじめ、日本最高レベルの歌手を配したキャストで上演します。

## 東京二期会オペラ劇場

### 『リゴレット』全3幕 (字幕付イタリア語上演)

あらすじ  
リゴレットは好色男のマントヴァ公爵に仕える道化師。人を笑いの種にするため、他の家臣から憎まれていた。唯一の生きがいである美しいひとり娘ジルダは、学生に扮したマントヴァ公爵に口説かれ、さらに家臣たちに誘拐され公爵の館に連れていかれてしまう。事のいきさつを知ったリゴレットは復讐を心に誓い、殺し屋スパラフチーレに公爵の殺人を依頼。真夜中、リゴレットはスパラフチーレから麻袋に入れられた約束の死体を受け取るが、そのとき死んでいるはずの公爵の歌声が。驚くリゴレットの前に横たわるのは、瀕死の愛娘だった――

{開催日} 2月19日(木)―22日(日)

公演日	2/19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
開演	14:00	●	●	●
	18:30	●		

※開場は開演の60分前です。  
※予定上演時間 約2時間50分(休憩2回含む)



アンドレア・バッティストーニ



©Roberto Ricci

- <作曲>ジュゼッペ・ヴェルディ <台本>フランチェスコ・マリア・ピアヴェ  
<指揮>アンドレア・バッティストーニ  
<演出>ピエール・ルイジ・サマリターニ、エリザベッタ・ブルーサ  
<出演>
- |                           |                |                             |               |
|---------------------------|----------------|-----------------------------|---------------|
| 【マントヴァ公爵】古橋郷平(2/19・21)    | 山本耕平(2/20・22)  | 【リゴレット】上江隼人(2/19・21)        | 成田博之(2/20・22) |
| 【ジルダ】佐藤優子(2/19・21)        | 新垣有希子(2/20・22) | 【スパラフチーレ】ジョンハオ(2/19・21)     | 伊藤純(2/20・22)  |
| 【マッダレーナ】谷口睦美(2/19・21)     | 加藤のぞみ(2/20・22) | 【ジョヴァンナ】与田朝子(2/19・21)       | 小泉詠子(2/20・22) |
| 【モンテローネ伯爵】長谷川寛(2/19・21)   | 泉良平(2/20・22)   | 【マルッコ】加藤史幸(2/19・21)         | 山口邦明(2/20・22) |
| 【マッテオ・ボルサ】今尾滋(2/19・21)    | 渡邊成威(2/20・22)  | 【チェブラーノ伯爵】原田勇雅(2/19・21)     | 野村光洋(2/20・22) |
| 【チェブラーノ伯爵夫人】杉友恵子(2/19・21) | 成田伊美(2/20・22)  | 【マントヴァ公爵夫人の小姓】小倉牧子(2/19・21) | 宮澤彩子(2/20・22) |

<合唱>二期会合唱団 <管弦楽>東京フィルハーモニー交響楽団  
<美術>ピエール・ルイジ・サマリターニ <照明>アンドレア・ボレッリ  
<合唱指揮>佐藤宏 <演出助手>菊池裕美子 <舞台監督>佐藤紀 <公演監督>直野資

## 会場：東京文化会館 大ホール

**料 金(全席指定・税込)**  
 ≪プレミエ・ウェルカム料金2/19のみ≫ S席16,000円 A席13,000円 B席10,000円 C席9,000円 D席6,000円  
 ≪2/20~22≫ S席18,000円 A席15,000円 B席11,000円 C席9,000円 D席6,000円  
 【都民芸術フェスティバル特別割引/全公演】E席2,000円(プレイガイドのみ取扱い)  
 【学生席/全公演】2,000円(二期会チケットセンターで電話のみ取扱い)  
 ※未就学児はご入場いただけません。

**チケット取扱い**  
 チケットスペース Tel.03-3234-9999  
 二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831(平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00/日祝休)  
[http://www.nikikai.net/ticket/index.html/](http://www.nikikai.net/ticket/index.html)  
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード243-565) <http://t.pia.jp/>  
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)  
 Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード32269)  
<http://l-tike.com/>  
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)  
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>



**東京文化会館**  
 〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)  
 ●JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線  
 「上野駅」公園口から徒歩1分  
 ●東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分  
 ●京成線「京成上野駅」正面口

**チケット発売中**  
 主催：公益財団法人東京二期会・公益社団法人日本演奏連盟  
 お問い合わせ：二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 <http://www.nikikai.net/>



# 日本オペラの記念碑的作品、 待望のニュープロダクション

オペラ『袈裟と盛遠』は、1968年明治百年記念芸術祭特別公演として二期会、藤原歌劇団合同で初演し、東京を皮切りに東海・関西を含め8公演を華々しく行った日本オリジナルのオペラ作品です。石井勲作曲によるおおらかでオペラティックな音楽は、過去の上演でも聴衆に好感をもって受け入れられてきました。今回は、気鋭の三浦安浩による新演出、近年人気が高まっている柴田真郁の指揮、沢崎恵美、川越塔子、泉良平、豊島雄一、中鉢聡、小山陽二郎ら充実したキャストにより上演し、日本オペラのレパートリー作品としての位置づけをより確かなものとするを旨とします。

## 日本オペラ協会公演 日本オペラシリーズNo.75

### オペラ『袈裟と盛遠』全3幕

あらすじ  
平安末期。都の春の宵。渡辺渡(わたなべのとのおる)の屋敷では花見の宴が催されている。そこに友人の遠藤盛遠が現れ、渡の新妻・袈裟御前の美しさに心を奪われた。盛遠は人々が夜駆けに去った後彼女に胸の内を打ち明けようとする。秋となり、盛遠は友人の妻への叶わぬ恋にやつれ果てるが、そこに現れた袈裟に思いつめた激しい告白をする。盛遠の許嫁の白菊は、嫉妬に駆られ彼を愛を取り戻そうと必死で訴える。翌日盛遠は、一緒に駆け落ちをしないと渡を殺すと袈裟に迫る。袈裟は思いあまり、夫の首を斬って欲しいと告げる。その夜盛遠は、渡の寝所に忍び入り首をあげるが、月光に照らされたのは身代わりとなった袈裟の首であった。半狂乱で山中を逃れ追手の放った火が谷間を襲う中、苦悩の果てに一心不乱に祈り続ける盛遠。暗黒の空間。やがて一人の僧(文覚上人)となった盛遠は一人はるか遠くに去っていく。

{開催日} 3月28日(土)―29日(日)

公演日	3/28(土)	29(日)
開演	15:00	●

※開場は開演の60分前です。  
※両日とも開演の45分前から作品解説を会場にて行います。

<原作>芥川龍之介 <作曲>石井勲 <台本>山内泰雄  
<総監督>大賀寛 <指揮>柴田真郁 <演出>三浦安浩

- <出演>
- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 【盛遠】泉良平(3/28)       | 豊島雄一(3/29)  |
| 【袈裟】沢崎恵美(3/28)      | 川越塔子(3/29)  |
| 【渡辺渡】中鉢聡(3/28)      | 小山陽二郎(3/29) |
| 【白菊】長島由佳(3/28)      | 山田真里(3/29)  |
| 【平清盛】清水良一(3/28)     | 江原実(3/29)   |
| 【佐藤義清】鳴海優一(3/28)    | 川久保博史(3/29) |
| 【呪師】中村靖(3/28)       | 井上白葉(3/29)  |
| 【勢至菩薩】鈴木美也子(3/28)   | 望月成美(3/29)  |
| 【鬼子母神】きのしたひろこ(3/28) | 西野郁子(3/29)  |

<合唱>日本オペラ協会合唱団 <管弦楽>フィルハーモニア東京  
<合唱指揮>諸遊耕史 <美術>鈴木俊朗 <衣裳>坂井田操 <照明>稲葉直人  
<舞台監督>八木清市 <公演監督>荒井間佐登

## 会場：新国立劇場 中劇場

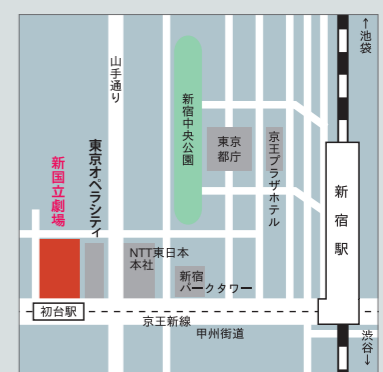
**料 金(全席指定・税込)**  
 S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円 D席3,000円  
 【学生割引】学生(24歳以下)はS席~B席を2000円引きでお求めいただけます。  
 (日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い)  
 ※未就学児はご入場いただけません。

**チケット取扱い**  
 日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067(平日10:00~18:00)  
<http://www.jof.or.jp/>  
 ※同センターではD席の取扱いはありません。  
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード247-722) <http://t.pia.jp/>  
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)  
 新国立劇場ボックスオフィス(窓口のみ)

**チケット発売中**  
 主催：公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟  
 お問い合わせ：日本オペラ振興会チケットセンター Tel. 044-959-5067 <http://www.jof.or.jp/>



柴田真郁 三浦安浩 泉良平 豊島雄一 沢崎恵美 川越塔子



**新国立劇場**  
 〒151-0071 渋谷区本町1-1-1 Tel.03-5351-3011(代表)  
 ●京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結

# 人と人はどうつながり、 どう生きるべきか

1981年の創設以来、鋭く時代をみつめ、演劇によって今日の世界を深く捉え直すことを目的に活動を続けているピープルシアター。劇作家・演出家の森井睦のもと、受難の人々を描きながら、人々に困難を被せた社会を問う作品を上演し続けてきました。新作『金色の翼に乗りて』では、国の政策と経済に翻弄されながら地を這うように生きている男女の国籍や文化を越えた愛を描くことを通して、日本人がアジアの人たちとこれからどう向き合っていくべきかを考えます。

ピープルシアター

## 『金色の翼に乗りて』

フィリピン女性アンナは、ゲリラ活動をしていた父や母、弟を失い、残された幼い妹たちを養うために日本へやってきた。そこで偽装結婚をしてくれる日本の男性、東と出会う。東もまた、年老いて癌を患った母親の手術代欲しさにヤクザを介して応じたのだった。一度しか、それもたったの一時間しか逢っていない二人だったが、お互いに惹かれあい、その存在を忘れられなくなっていった—

{開催日} 2月18日 {水} — 22日 {日}

公演日	2/18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
開演	14:00	★	★	●	●
	19:00	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。  
★アフタートークあり

〈作・演出〉森井睦

〈出演〉いしだ壱成(神南)、コトウロレナ(ヒラタオフィス)、二宮 聡、伊東知香、荒川智大、西丸 亮 吉澤尚吾、平山繁史、桶谷健司、上田ゆう子(プロダクションタンク)、村岡きよみ、江間直子(無名塾)、中川えりか(OfficeENDLESS)、山口ルツコ(三木プロダクション)、吉田怜菜(エイベックス伊東カンパニー)、土屋咲登子、森井睦

〈照明〉日高照明 〈音響〉伊藤秀明 〈美術・衣裳〉川村昌子  
〈アートディレクション〉石田和男 〈宣伝美術〉得丸裕康・古山隆典  
〈映像記録〉Yann Moreau 〈写真〉宮崎 勝  
〈舞台監督〉白田典生 〈企画協力〉宮崎 勝、ショービズプランニング

会 場：シアターX(カイ)



2013年『観夷地別件』舞台写真より

INFORMATION

料 金(全席指定・税込)

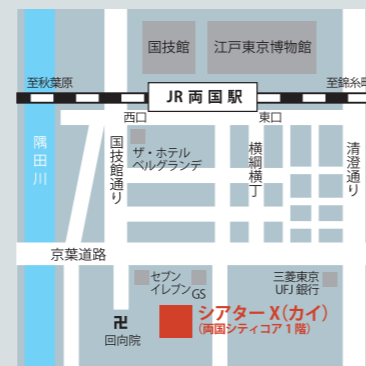
前売4,000円 当日4,500円  
学生3,000円(要学生証提示)  
シニア(65歳以上)3,500円  
ペア7,000円  
リピート2,500円  
※学生、シニア、リピートはピープルシアターのみ取扱い。  
※ペアはピープルシアターで前売のみ取扱い。  
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

ピープルシアター Tel.042-371-4992 <http://peopletheater.moo.jp/>  
Confetti(カンフェティ) Tel.0120-240-540(平日10:00~18:00) <http://confetti-web.com/>

チケット発売日 2014年12月1日(月)

主催・お問い合わせ：一般社団法人ピープルシアター Tel.042-371-4992 <http://peopletheater.moo.jp/>



シアターX(カイ)

〒130-0026 墨田区両国2-10-14 両国シティア内  
Tel.03-5624-1181  
◆JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分  
◆都営地下鉄大江戸線「両国駅」A4・A5出口から徒歩約8分

# ロシア演劇の鬼才が繰り出す 魔術的舞台

劇団東演は1980年代からロシアとの演劇交流を続けており、近年は演出家ベリャコーヴィッチとの共同作業に継続して取り組んでいます。今回満を持して取り組むのは19世紀ロシアの劇作家ゴゴリの『検察官』。わいらや横流しはあたりまえ……、市長以下お役人の常識と庶民の感情の行き違いが巻き起こす大騒動！日本でもたびたび上演されてきた傑作喜劇が、ベリャコーヴィッチの手で魔法にかけられたような舞台に変貌するさまをとくにご覧ください。

## 劇団東演公演 『検察官』

地方官庁の墮落や役人たちの不正を取り締まる検察官が、首都ペテルブルクよりお忍びで派遣され、各地を調べまわっているとの情報が市長のもとに入った。行政を当たり前のように私物化している官庁のトップたちにとっては青天の霹靂。てんやわんやの大騒ぎで市長のもと鳩首会議、そこへ「街のはずれの安ホテルに、若い役人がお供一人と宿泊している」と注進があった、件の検察官だと確信した面々による、あの手この手の懐柔策が始まった——

{開催日} 2月21日 {土} — 3月1日 {日}

公演日	2/21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	3/1(日)
開演	13:30	●	●	●	●	●	●	●	●
	18:30	●	●	●	●	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。  
※アフタートーク開催予定。詳細が決まり次第劇団ウェブサイト等でお知らせします。

〈作〉ニコライ・ゴゴリ

〈演出・美術〉ワレリー・ベリャコーヴィッチ

〈訳〉佐藤史郎

〈出演〉豊泉由樹緒、能登 剛、南保大樹、村上 博(俳優座)ほかロシア人俳優

〈照明〉鶴飼 守 〈音響〉A.ロプホフ 〈衣裳製作〉Z.オレーシャ

〈舞台監督〉相川 聡

会 場：紀伊國屋サザンシアター



ワレリー・ベリャコーヴィッチ



『どん底』舞台写真より



『ハムレット』舞台写真より

INFORMATION

料 金(全席指定・税込)

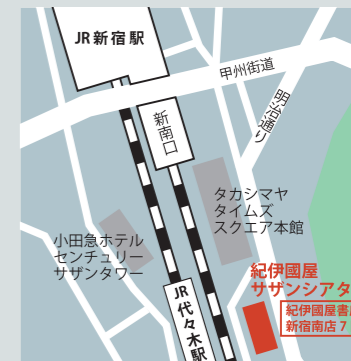
一般5,000円 シニア(65歳以上)4,500円 学生3,000円(要学生証提示)  
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

劇団東演 Tel.03-3419-2871 [info@t-toen.com](mailto:info@t-toen.com) <http://www.t-toen.com/>  
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

チケット発売日 2015年1月7日(水)

主催・お問い合わせ：有限会社劇団東演 Tel.03-3419-2871 <http://www.t-toen.com/>



紀伊國屋サザンシアター

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-24-2  
タカシマヤタイムズスクエア 紀伊國屋書店新宿南店7F  
Tel.03-5361-3321  
◆JR「新宿駅」南口から徒歩8分、新南口から徒歩5分  
◆JR「代々木駅」東口から徒歩5分  
◆地下鉄副都心線「新宿三丁目駅」E8出口から徒歩5分

# カジュアルかつ緻密に読み解く 古典小説の普遍的テーマ

カタルシツ（語る室）は、劇団イキウメの“別館”として2013年夏に開始しました。SF・ホラーに特化したイキウメ作品とは別の切り口による舞台作品の上演を主旨とし、その第1回公演が『地下室の手記』（2013年）。地下室でひたすら愚痴をこぼす一人の社会不適合者を描いたドストエフスキーの小説を、舞台を現代日本に移し演劇化した作品です。緻密なテキスト、縦横無尽な演出、看板俳優のひとり、安井順平の圧倒的な演技で第21回読売演劇大賞優秀演出家賞、同賞優秀男優賞を受賞した話題作を新演出により上演します。

## カタルシツ 『地下室の手記』

世間から軽蔑され虫けらのように扱われた男は、自分を笑った世界を笑い返すため、自意識という「地下室」に潜る。世の中を怒り、憎しみ、攻撃し、そして後悔の念からもがき苦しむ、終わりのない絶望と戦う元小官吏のモノローグ。

{ 開催日 } 2月25日 {水} — 3月9日 {月}

公演日	2/25(水)	26(木)	27(金)	28(土)
開演				
14:00	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●

公演日	3/1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)
開演									
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。

〈原作〉ドストエフスキー（光文社古典新訳文庫「地下室の手記」安岡治子訳）  
〈脚本・演出〉前川知大  
〈出演〉安井順平

〈美術〉土岐研一 〈照明〉松本大介 〈音響〉錦木知宏 〈作曲〉かみむら周平  
〈衣裳〉今村あずさ 〈ヘアメイク〉西川直子 〈映像制作〉ムーチョ村松  
〈ドラマタージュ／舞台監督〉谷澤拓巳

会 場：赤坂RED/THEATER (レッドシアター)



2013年上演 カタルシツ『地下室の手記』安井順平（撮影 田中亜紀）



前川知大

# 人間の内面を鋭くえぐる、 スリリングな家族劇！

2009年、第53回岸田國士戯曲賞を受賞した劇作家・蓬莱竜太が皮肉なユーモアとリアリズムの中に現代人が抱える心の闇、妄想、自己欺瞞を描く新作です。近年、明治座やパルコ劇場などで幅広く活躍している演出家・田村孝裕がベテランの俳優陣を起用し、密室で繰り広げられるコミカルな会話でドラマの臨場感を盛り上げます。

## オフィスコトナープロデュース 『漂泊』

人生の終着において疑念に心を蝕まれたひとりの女の妄想と爆走を描く新作。優しい夫、よき子供たちに恵まれ、女は理想の家庭を築き上げたことに満ち足りていた。ある嵐の夜、娘が連れてきた芸術家風の男との会話から、それまでの親子関係、夫婦の愛情にわずかな疑念を抱きはじめる。激しさを増す嵐の中、次第に家族は孤立していくのだった……。

{ 開催日 } 3月19日 {木} — 3月30日 {月}

公演日	3/19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)
開演												
14:00			★	◎				★				
19:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。  
★アフタートークあり  
◎バックステージツアー開催（都民限定10名／無料／お申込みはオフィスコトナーまで）

〈作〉蓬莱竜太（モダンスイマーズ）  
〈演出〉田村孝裕（ONEOR8）  
〈出演〉オフィスコトナーウェブサイトにて詳細発表。

〈美術〉長田佳代子 〈音響〉原島正治（囃組） 〈舞台監督〉白石英輔（クロスオーバー）  
〈衣裳〉花田絵美 〈制作〉江口紀子 〈プロデューサー〉綿貫 凜  
〈協力〉公益財団法人武蔵野文化事業団

会 場：吉祥寺シアター

料 金(全席指定・税込)

前売・当日5,800円  
シードチケット(25歳以下) 前売・当日共3,500円(枚数限定／オフィスコトナーのみ取扱い／当日要学生証提示)  
都民割引5,500円(3/19、20、23、27の夜公演のみ／枚数限定／都内在住の確認有り)  
アルテ友の会会員5,300円(武蔵野文化事業団にて前売券のみ取扱い)

※シードチケット、都民割引はオフィスコトナーのみ取扱い。  
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

オフィス コトナー <http://www5d.biglobe.ne.jp/~cottonne/> (専用予約ホーム)  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://pia.jp/t/e+>  
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>  
武蔵野文化事業団 Tel.0422-54-2011  
インターネット予約 <https://yyk1.ka-ruku.com/musashino-t/>

チケット発売日 2015年1月25日(日)

主催・お問い合わせ：有限会社オフィスコトナー Tel.03-3411-4081  
<http://www5d.biglobe.ne.jp/~cottonne/>



2013年『生憎』舞台写真より(撮影 青木 司)



作家：蓬莱竜太

INFORMATION

料 金(全席指定・税込)

前売3,800円 当日4,000円 中高生2,000円(当日要学生証提示)  
※中高生は劇団ウェブサイトにて前売のみ取扱い。  
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>  
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00)  
<http://l-tike.com/>  
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
サンライズオンライン <http://www.sunrisetokyo.com/>

チケット発売日 2015年1月10日(土)

主催：イキウメ/エッチピイ  
お問い合わせ：カタルシツ Tel.03-6303-0521 <http://www.ikiume.jp/>



赤坂RED/THEATER (レッドシアター)

〒107-0052 港区赤坂3-10-9 赤坂グランベルホテルB2  
※劇場入り口はホテル入口とは異なります。お越しの際はご注意ください。  
Tel.03-5575-7132 (ロビー直通 / 公演期間中のみ)  
◆東京メトロ丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」10番出口から徒歩2分  
◆東京メトロ千代田線「赤坂駅」2番出口から徒歩6分



吉祥寺シアター

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-33-22  
Tel.0422-22-0911  
◆JR中央線、京王井の頭線「吉祥寺駅」北口から徒歩5分



# 子供に生きる力と夢を、大人に立ち止まる時間を

1929年に創設された人形劇団プークは、日本におけるさまざまな人形劇の遺産を発展的に継承しその特質を追求しながら、東京から日本全国へ、また海外へオリジナルの人形劇の魅力を発信してきました。「春の特別公演」は、紀伊國屋ホール開館以来、毎年続けてきた現代人形劇発表の場です。今回は子供のための人形劇と、大人のための人形劇を、それぞれ2本立て日替わりで上演します。

## 人形劇団プーク 春の特別公演

### 『てぶくろを買いに』・『くるみ割り人形』 『うかうか三十、ちよろちよろ四十』・『現代版・イソップ「約束・・・」』

{開催日} 3月26日 {木}—3月29日 {日}

公演日	3/26(木)	27(金)	28(土)	29(日)
開演	10:30	14:00	15:00	18:30
	A		B	A

**A:**『てぶくろを買いに』『くるみ割り人形』  
**B:**『うかうか三十、ちよろちよろ四十』『現代版・イソップ「約束・・・」』

※開演は開演の30分前です。  
 ※ミニワークショップ開催予定。詳細が決まり次第、劇団ウェブサイト等でお知らせします。

**●『てぶくろを買いに』**  
 〈原作〉新美南吉 〈脚色・演出〉柴崎喜彦 〈美術〉入江祥子  
 新美南吉の名作を、美しく幻想的な雪世界の物語として舞台化。勇気をふりしほり人間のいる町へてぶくろを買いに行く子ぎつね。そして送り出す母ぎつね。両者が葛藤し成長していく姿に共感していただけるのではないのでしょうか。

**●『くるみ割り人形』** チャイコフスキー原曲による  
 〈作・演出プラン〉川尻泰司 〈演出〉長谷詔夫 〈編曲〉宮崎尚志 〈美術〉若林由美子  
 演出プランにあたり、川尻泰司は世界中を旅する中で出会ったさまざまな人形劇の楽しさを詰め込みました。美しいメロディーに載って人形たちが踊り出す。人形劇と音楽の楽しさを同時に存分に味わっていただきたい……そんな願いがこめられた作品です。



**●『うかうか三十、ちよろちよろ四十』**  
 〈作〉井上ひさし 〈演出〉井上幸子 〈美術〉若林由美子  
 井上戯曲の原点といえる作品を人形劇として舞台化。美しく賢い村娘・かきに恋をした殿様は、彼女に思いを伝えるもあっさりふられてしまいます。東北の風土の中で人形たちが織り成す人間模様をお楽しみください。

**●『現代版・イソップ「約束・・・」』**  
 〈原作〉田辺聖子(講談社刊『私本・イソップ物語』より) 〈脚色・演出〉井上幸子 〈美術〉若林由美子  
 風刺とユーモアに溢れた田辺聖子の「私本・イソップ物語」から、好みに合わせた孤と愚かで粗暴で純情な狼にスポットをあて人形劇に、現代のスピードからこぼれ落ちていくものをすくい集めた風刺劇です。

〈出演〉岡本和彦、早川百合子、安尾芳明、大橋友子、滝本妃呂美、柴崎喜彦、栗原弘昌、川尻麻美夏、井上彩香、政門宏太郎、長瀬円美  
 〈照明〉阿部千賀子、三上つとむ 〈音響〉吉川安志 〈舞台監督〉柴崎喜彦、栗原弘昌

会場：紀伊國屋ホール

### 料金(全席指定・税込)

- 『てぶくろを買いに／くるみ割り人形』 3,130円
- 『うかうか三十、ちよろちよろ四十／現代版・イソップ「約束・・・」』 一般4,860円 学生3,450円

### チケット取扱い

人形劇団プーク Tel.03-3370-3371(9:30~17:30) <http://www.puk.jp/>  
 キノチケットセンター Tel.03-3354-0141(10:00~18:30)

### チケット発売日

2015年1月15日(木)  
 主催・お問い合わせ：人形劇団プーク Tel.03-3370-3371 <http://www.puk.jp/>



**紀伊國屋ホール**  
 〒163-8636 新宿区新宿3-17-7 紀伊國屋書店新宿本店4F  
 Tel.03-3354-0141  
 ◆JR、小田急線、京王線、東京メトロ丸の内線「新宿駅」東口から徒歩5分  
 ◆東京メトロ丸の内線・副都心線・都営新宿線「新宿三丁目駅」B7・B8出口と直結

# バラの花が咲き誇る ロマンティックな王国へようこそ

稀代の天才ダンサー、ウラジーミル・マラーホフ演出・振付による、この上なくゴージャスな『眠れる森の美女』。舞台の幕が開くとそこは、バラの茂みに縁どられた王国の庭園。レースやフリルいっぱいのカラフルな衣裳をまとった王、王妃、貴族たち。丈の短いチュチュがとりわけ愛らしく感じられる妖精たち。お菓子の国のようにカラフルでスイートな世界が、まるで絵本をめくっていくように進行していきます。

## 東京バレエ団創立50周年記念シリーズ9

### ウラジーミル・マラーホフ演出・振付 『眠れる森の美女』全3幕プロローグ付

あらすじ  
 舞台は、至るところにバラが咲き誇る、ある王宮の庭園。命名式に招待されなかった魔女カラボスの呪いにかかり、オーロラ姫は16歳の誕生日に袖針に指を突き刺し、眠りについてしまう。100年後、善良なりらの精は森へ狩りに来たデジレ王子をオーロラ姫の眠る城へ導く。王子の接吻によってオーロラ姫は眠りから覚め、ふたりはめでたく結婚する。



©Kiyonori Hasegawa

{開催日} 2月7日 {土}—8日 {日}

公演日	2/7(土)	8(日)
開演	14:00	

※開演は開演の30分前です。

〈演出・振付〉ウラジーミル・マラーホフ、マリウス・プティパ  
 〈音楽〉ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 〈装置・衣裳〉ワレリー・コングロフ

### 〈出演〉

【オーロラ姫】上野水香(2/7) 川島麻実子(2/8)  
 【デジレ王子】柄本 弾(2/7) 岸本秀雄(2/8)  
 【カラボス】ウラジーミル・マラーホフ(両日)  
 乾友子、高木 綾、奈良春夏、渡辺理恵、村上美香、吉川留衣、氷室友、梅澤紘貴、岡崎隼也、森川栄央 ほか東京バレエ団

〈指揮〉ワレリー・オブジャニコフ 〈管弦楽〉東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

〈総監督〉佐々木忠次 〈芸術監督〉飯田宗孝  
 〈アーティスティック・アドバイザー〉ウラジーミル・マラーホフ

会場：東京文化会館 大ホール

### 料金(全席指定・税込)

S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円 D席4,000円 E席3,000円

※未就学児はご入場いただけません。

【ペア割引】S、A、B席につき2枚で1,000円割引。(NBS電話・WEBのみ取扱い)

【親子ペア割引】S、A、B席につきお子様(小学生~高校生)が半額。(お席は選べません/NBS電話・WEBのみ取扱い)

【エコノミー券(都民芸術フェスティバル特別料金)】1,500円 (イープラスのみで2015年1月9日(金)より取扱い/1人2枚まで)

【学生券】1,000円 (NBS WEBチケットのみで2015年1月9日(金)より取扱い/25歳以下/当日要学生証提示)

### チケット取扱い

NBSチケットセンター Tel.03-3791-8888(平日10:00~18:00/土曜10:00~13:00)  
<http://www.nbs.or.jp/>  
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)  
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード437-577) <http://t.pia.jp/>  
 東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)  
 Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード32443)  
<http://l-tike.com/>

### チケット発売中

主催・お問い合わせ：公益財団法人日本舞台芸術振興会 Tel.03-3791-8888 <http://www.nbs.or.jp/>



**東京文化会館**  
 〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)  
 ◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線「上野駅」公園口から徒歩1分  
 ◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分  
 ◆京成線「京成上野駅」正面口





# 原典版を忠実に継承した 正統派舞台

2014年6月にスペイン・グラナダ国際音楽舞踊祭に招聘され、高い評価を得た牧阿佐美バレエ団による『眠れる森の美女』の凱旋公演です。英国ロイヤルバレエのテリー・ウエストモアランドによる演出・振付は、ロシア帝室バレエ団が初演した原典版を忠実に継承した正統派舞台であり、物語がたどる100年という長い時間の経過を表現した舞台装置と衣裳、そして洗練された優雅な音楽にのせて魅力的な踊りが全編にわたって盛り込まれていることが特色です。初日のフロリモンド王子役には、世界最高峰のバレエ団のひとつであるマリインスキー・バレエ団のプリンシパル、デニス・マトヴィエンコを招聘。バレエ団が育てたスター・ダンサーたちとの共演にご期待ください。

## 牧阿佐美バレエ団

### テリー・ウエストモアランド演出・振付（原振付：マリウス・プティパ） 『眠れる森の美女』全幕

国王フロレスタン24世の宮廷では、誕生したばかりのオーロラ姫の洗礼式が行われている。妖精たちが祝福する中、式に招かれなかった妖精カラボスが怒り狂って登場し、将来オーロラ姫は紡ぎ針で指を刺して命を落とすと予告する。時は流れてオーロラ姫16歳の誕生日、姫はカラボスの予言通り針で指を刺して倒れるが、リラの精の魔法によって命はとりとめ、かわりに宮廷とともに深い眠りにつく。100年後、リラの精の導きで宮廷を訪れたフロリモンド王子の接吻で、オーロラ姫は眠りから目覚め、皆の祝福を受けて結ばれる。



©鹿摩隆司

【開催日】2月28日（土）—3月1日（日）

公演日	2/28(土)	3/1(日)
開演	15:00	17:00

※開場は開演の45分前です。  
※3月1日（日）公開リハーサル実施予定。  
詳細が決まり次第、都民芸術フェスティバルウェブサイト等でお知らせします。

〈音楽〉ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー  
〈演出・振付〉テリー・ウエストモアランド 〈原振付〉マリウス・プティパ

〈出演〉

【オーロラ姫】伊藤友季子(2/28) 青山季可(3/1)  
【フロリモンド王子】デニス・マトヴィエンコ(2/28) 菊地研(3/1)

〈総監督〉三谷恭三  
〈指揮〉デヴィッド・ガルフォース  
〈管弦楽〉東京ニューシティ管弦楽団

〈美術〉ロビン・フレーザー・ペイ  
〈照明プラン〉大島範行 〈舞台監督〉賀川祐之



伊藤友季子



青山季可



デニス・マトヴィエンコ



菊地研

会場：ゆうぽうとホール

INFORMATION

#### 料金（全席指定・税込）

S席11,000円 A席8,600円 B席6,400円 C席4,300円  
A席ペア15,000円  
【学生券】A席4,300円 B席3,200円 C席2,100円  
（24歳以下／要学生証提示／公演当日窓口のみ取扱い）  
※4歳以上からご入場いただけます。（1人1枚必要）

#### チケット取扱い

牧阿佐美バレエ団 Tel.0570-03-2222 <http://www.ambt.jp/>（平日10:00～18:00）  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999（Pコード440-520） <http://t.pia.jp/>  
ローソンチケット Tel.0570-000-407（オペレーター10:00～20:00） <http://l-tike.com/>  
e+（イープラス） <http://eplus.jp/>（パソコン&携帯）

#### チケット発売中

主催・お問い合わせ：公益財団法人橘秋子記念財団 Tel.0570-03-2222 <http://www.ambt.jp/>



ゆうぽうとホール  
〒141-0031 品川区西五反田8-4-13 Tel.03-3494-1840  
◆東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分  
◆都営浅草線「JR山手線」五反田駅「西口」から徒歩5分

# バレエ史において貴重な プティパ版『コッペリア』の上演

バレエ『コッペリア』は1870年、パリ・オペラ座で初演されたコミカルなバレエです。この作品はその後かなり短くカットされて上演されていましたが、1884年、ロシアでマリウス・プティパの手によってある程度元の姿に戻されました。しかしこのプティパ版も失われてしまい、今世紀になってセルゲイ・ヴィハレフによって復元されたのが今回上演するプティパ版『コッペリア』です。今日一般に流布している『コッペリア』との違いを見る上でも興味の尽きない作品となっています。

## 日本バレエ協会公演

### マリウス・プティパ版『コッペリア』全幕

舞台はポーランドのある町。この町にはコッペリウスというちょっと得体の知れない老人が住んでいましたが、いつの頃からか、コッペリウスの家の2階のベランダに妙齢の乙女が現れ、座って本を読む姿が見られるようになりました。青年フランツはスワニルダという恋人がいながらこの乙女が気になって仕方がなく、こっそりコッペリウスの家に忍び込もうとします。一方スワニルダも好奇心旺盛。落ちていた鍵を使ってコッペリウスの家に忍び込んでしまいます。そこでスワニルダが目にしたのは、予想もしていなかったものでした！

【開催日】3月7日（土）—8日（日）

公演日	3/7(土)	8(日)
開演	13:30	18:00

※開場は開演の45分前です。  
※各回開演前に会場でプレトークを行います。

〈音楽〉レオ・ドリーブほか  
〈原振付〉アルトゥール・サン＝レオン  
〈改訂振付〉マリウス・プティパ  
〈復元振付〉セルゲイ・ヴィハレフ

〈出演〉

【スワニルダ】下村由理恵(3/7) 法村珠里(3/8 13:30) 志賀育恵(3/8 18:00)  
【フランツ】芳賀望(3/7) 浅田良和(3/8 13:30) 橋本直樹(3/8 18:00)  
【コッペリウス】マシモ・アクリ(3/7) 樹竹真也(3/8 13:30) アレクサンドル・ミシューチン(3/8 18:00)

〈指揮〉アレクセイ・バクラン  
〈管弦楽〉東京ニューシティ管弦楽団

〈芸術監督〉薄井憲二  
〈バレエ・ミストレス〉鈴木未央、伊藤範子、川喜多宣子  
〈照明〉シアター・ブレン 〈舞台監督〉森岡肇 〈衣裳・装置協力〉NBAバレエ団



下村由理恵



芳賀望



法村珠里



浅田良和



志賀育恵



橋本直樹

会場：東京文化会館 大ホール

INFORMATION

#### 料金（全席指定・税込）

S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円  
【学生割引】各席種2,000円引き（要学生証提示／公演当日窓口のみ取扱い）  
※4歳以上からご入場いただけます。（1人1枚必要）

#### チケット取扱い

公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372  
インターミュージック・トーキョウ Tel.03-3475-6870  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999（Pコード440-610） <http://t.pia.jp/>  
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>  
e+（イープラス） <http://eplus.jp/>（パソコン&携帯）

#### チケット発売中

主催・お問い合わせ：公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372 <http://www.j-b-a.or.jp/>



東京文化会館  
〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111（代表）  
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線  
「上野駅」公園口から徒歩1分  
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分  
◆京成線「京成上野駅」正面口



# 現代舞踊

CONTEMPORARY DANCE

## 自由自在に広がる 女性振付家ならではの舞踊空間

パッション、艶やかさ、妖艶さ、朗らかさ、清らかさ、健気さ、力強さ、華やかさ、儂さ、そして気まぐれ……。社会において女性の力が発揮されることに期待が集まりつつある今、都民芸術フェスティバルの「現代舞踊公演」では、コンテンポラリー・フラメンコ・モダン、3種のダンスの分野で活動する3名の女性コレオグラファーによる現代舞踊作品を2夜連続で上演します。ダンスの公演をあまり見たことのない方でも楽しめるよう、女性の多面性や心のグラデーションを、それぞれの作品のオリジナリティのもと、舞台上に描きます。小中学校で男子の必修科目にも加わり今後ますます注目度がアップするダンス。自由自在に広がるダンスの世界を、どうぞお見逃しなく！

### 現代舞踊公演

- 上原尚美『たくましく生きる』
- 高野美智子『FLOR DE PIEDRA -序章-』
- 内田 香『concentration -記憶のカケラー-』

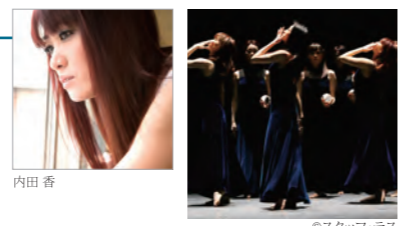
{開催日} 2月25日 {水} — 26日 {木}

公演日	2/25(水)	26(木)
開演	19:00	19:00

※開場は開演の30分前です。

● 上原尚美『たくましく生きる』  
総勢32名のダンサーによる個性と音楽。そして不思議なエッセンス…  
どんな世界がうまれるのか!? 只今模索、奮闘中!!

〈振付〉上原尚美 〈作曲・演奏〉酒本恭輔  
〈出演〉秋本里奈子、井上依里子、江尻美由紀、江積志織、江藤裕里亜、大貫沙織、荻野麻衣、金森みずほ、北野友華、北堀 希、久慈恵里奈、久住亜里沙、熊木梨乃、近藤 碧、佐藤百恵、佐藤優子、清水綾乃、高橋純一、高橋 郁、寺崎ゆいこ、中村泉輝、根岸早苗、半澤 昇、日野理香、藤井彩加、藤島美乃里、古田詩織、幕田晴美、村松千花、守屋百子、矢島 茜、横田 恵



● 高野美智子『FLOR DE PIEDRA -序章-』  
今最も注目のフラメンコダンサーが放つ輝きの瞬間

〈振付〉高野美智子  
〈出演〉神谷真弓、河野 睦、河村由紀子、北原やよい、田中菜穂子、松原恵子、高野美智子  
ギター／原田和彦 カンテ／Francisco Chavez el Plateau、森 薫里 パーカッション／伊集院史朗

● 内田 香『concentration -記憶のカケラー-』  
人生は、card gameのよう。期待、予感、閃き、躊躇、挑戦…  
そして、明日も新たなカードをめくりつつ。美しく強靱なダンサーから目が離せない。

〈振付〉内田 香  
〈出演〉鈴木いづみ、原 裕子、寺坂 薫、佐藤宏美、伊東由里、恩田和恵、矢澤亜紀、平井 幸、内田奈央子、西田知代、道町麻佑、阿部美友紀、前原星良、内田 香

会 場：東京芸術劇場 プレイハウス

**料 金 (全席指定・税込)**  
前売・当日4,000円  
学生1,000円 (現代舞踊協会に要事前申込 / 当日要学生証提示)

**チケット取扱い**  
東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)  
<http://www.geigeki.jp/t/>  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード439-671) <http://t.pia.jp/>  
上原尚美 toshi-love@docomo.ne.jp FAX 048-885-2789  
高野美智子 michikoreserva@gmail.com  
内田 香 roussewartz@yahoo.co.jp  
一般社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731

**チケット発売日** 2014年12月1日(月)

**託児サービスのご案内** 「芸劇キッズルーム ミューズ」(詳細は本誌5頁をご覧ください)  
主催・お問い合わせ：一般社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731 <http://www.gendaibuyou.or.jp/>



**東京芸術劇場**  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111 (代表)  
◆JR山手線・埼京線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分  
※池袋駅地下2b出口と直結



# 邦楽

JAPANESE TRADITIONAL MUSIC

## さまざまな日本の伝統音楽を 解説つきで身近に

義太夫、清元、古曲、三曲、新内、常磐津、長唄の7つの邦楽団体による演奏会。今回は45回目の特別プログラムとして、さらに女流尺八、女流琵琶の演奏を加えます。邦楽愛好者はもちろんのこと、邦楽をふだんあまり聞く機会がない方にも楽しんでいただけるよう、ご来場の皆様には曲目・演者の解説つきプログラムを無料で配布するとともに、演奏中は電光字幕による詞章(歌詞)を掲示。幕間には演奏内容や鑑賞のポイントの解説を行います。多彩な日本の伝統音楽のジャンルを、若手から重鎮まで当代一流の演奏家による実演で楽しめるまたとない演奏会です。

### 第45回 邦楽演奏会 一日本の四季 Ⅲ一

{開催日} 3月7日 {土}

- 第1部 12:00開演 (11:00開場)
- 番組【幕開け】尺八『鹿の遠音・鶴の巢篋吹合せ』  
【春】清元『喜撰』  
【夏】常磐津『夏船頭』  
【夏】長唄『巽八景』  
【秋】河東節『乱髪夜篋笠』  
【冬】三曲『冬の曲』  
【掛合い】義太夫・新内『関取千両幟』



- 第2部 16:00開演 (15:30開場)
- 番組【幕開け】琵琶『春の宴』  
【冬】義太夫『烏帽子折学源氏』  
【春】一中節『都見物左衛門』  
【夏】新内『若木仇名草(蘭蝶)』  
【秋】常磐津『恨葛露濡衣(久八意見)』  
【秋】清元『文屋』  
【掛合い】長唄・三曲『新松竹梅』

〈解説〉葛西聖司(元NHKエグゼクティブアナウンサー)

※曲目は一部変更になる場合もありますので、予めご了承ください。  
※開場中、会場ロビーに邦楽器の展示・体験コーナーを設置します。

会 場：国立劇場 小劇場

**料 金 (全席自由・税込)**  
各部一般3,000円  
各部学生1,500円 (当日窓口販売のみ / 要学生証提示)  
※各部入替制となります。  
※未就学児はご入場いただけません。

**チケット取扱い**  
国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)  
日本三曲協会事務局 Tel.03-3585-9916 (平日10:00~17:00 / 電話予約のみ)

**チケット発売日** 2015年2月2日(月)

主催：邦楽連合会 (一般社団法人義太夫協会、清元協会、一般財団法人古曲会、新内協会、常磐津協会、一般社団法人長唄協会、公益社団法人日本三曲協会)  
お問い合わせ：公益社団法人日本三曲協会 Tel.03-3585-9916 <http://www.sankyoku.jp/>



**国立劇場**  
〒102-8656 千代田区集町4-1 Tel.03-3265-7411 (代表)  
◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分  
◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」2・4番出口から徒歩10分



# 日本舞踊

# JAPANESE TRADITIONAL DANCE

## 日本舞踊の伝統と革新をみる3日間

ふだんは流派単位の活動が基盤になる日本舞踊界において、現在の代表的な日本舞踊家が流派を超えて共演する日本舞踊協会公演は、規模・水準ともに国内最高レベルの日本舞踊作品を鑑賞できる機会です。今回は20日夜の部で、明治時代の演劇革新に大きな影響を与えた坪内逍遙の作品集を上演するほか、二代目花柳壽輔振付の『酔奴』、初代尾上菊之丞振付の『熊野』、西川鯉三郎振付の『野崎の春』などの名作に加え、『切支丹道成寺』を新振付で上演。また、平成26年に約120年振りに流祖の名跡を襲名した山村友五郎による『座敷舞道成寺』などみどころ満載のプログラムとなっています。

### 第58回 日本舞踊協会公演

{開催日} 2月20日 {金}—2月22日 {日}

公演日	2/20(金)	21(土)	22(日)
開演	12:00	16:30	16:30
	●	●	●

※開場は開演の30分前です。  
※開催日ごとに、また昼の部と夜の部では出演者及び演目が異なります。

〈出演〉吾妻徳穂、尾上墨雪、猿若清方、橘 芳慧、坂東勝友、藤間章作、藤間藤太郎、若柳壽延 ほか

#### 演 目

##### 長唄

『朝比奈三番叟』『鶯宿梅』『お七吉三』『座敷舞道成寺』『新曲浦島』『孫悟空』『椽の木』  
『都風流』『南蛮哀慕』『鉢かつぎ姫』『船橋』

##### 長唄・常磐津

『男女道成寺』

##### 常磐津

『お夏狂乱』『どんつく』『良寛と子守』

##### 新曲

『切支丹道成寺』

##### 清元

『江戸の賑い』『髪梳き昔我』『野崎の春』『幻お七』『幻椀久』『雪振袖山姥』  
『熊野』『りゅうたつ』

##### 義太夫

『酔奴』

※各部の番組は決定次第、公益社団法人日本舞踊協会ウェブサイト等でお知らせします。

### 会 場：国立劇場 大劇場

#### 料 金(税込)

各部1等席(指定席) 8,500円  
各部2等席(指定席) 5,500円  
各部3等席(自由席/3階) 2,000円

※各部入替制となります。

#### チケット取扱い

公益社団法人日本舞踊協会ウェブサイト <http://www.nihonbuyou.or.jp>  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>  
国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)

チケット発売日 2015年1月14日(水)

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本舞踊協会 Tel.03-3533-6455 <http://www.nihonbuyou.or.jp/>



三絃主奏楽『まつり』



常磐津『女夫奴』

[写真:第57回日本舞踊協会公演より]



国立劇場  
〒102-8656 千代田区隼町4-1 Tel.03-3265-7411(代表)  
◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分  
◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」2・4番出口から徒歩10分



# 能

# NOH

## 江戸式楽の伝統を守る由緒正しい『式能』

式能は江戸式楽の伝統を受け継ぐ由緒正しい方式による能楽公演で、公益社団法人能楽協会に所属するシテ方・狂言方全流儀が揃い、当代一流の能楽師が一堂に会する年に一度の貴重な舞台です。番組形式は“翁付五番立て”として、能の間に狂言を一番ずつ計四番を組み入れた構成となっています。最初に上演される『翁』は、各流儀の代表となる演者が順番で演じることになっており、今回はシテ方観世流宗家・観世清河寿が勤めます。

### 第55回 式能

{開催日} 2月15日 {日}

#### 番 組

●第1部 10:00開演(9:30開場/14:35終演予定/休憩1回あり)

〈能〉観世流『翁』 観世清河寿 『三番三』 山本泰太郎  
『西王母』 観世芳伸  
〈狂言〉大蔵流『大黒連歌』 山本東次郎  
〈能〉宝生流『花月』 金森秀祥  
〈狂言〉和泉流『舟渡聲』 三宅右近

●第2部 14:50開演(19:00終演予定/休憩1回あり) ※第2部は第1部終演後の開場となります。

〈能〉金剛流『吉野静』 廣田幸稔  
〈狂言〉大蔵流『因幡堂』 善竹忠重  
〈能〉喜多流『鬼界島』 塩津哲生  
〈狂言〉和泉流『成上り』 野村 萬  
〈能〉金春流『葵上』 櫻間右陣



### 会 場：国立能楽堂

#### 料 金(全席指定・税込)

【正面】各部7,000円 第1部・第2部通し12,000円  
【脇正面・中正面】各部5,000円 第1部・第2部通し8,000円  
【学生席】各部1,000円(脇正面後方/26歳以下の全日制学生/要事前申込み(下記参照))

※各部入替制となります。  
※未就学児はご入場いただけません。

＜学生席申込方法＞  
2014年12月12日(金)(消印有効)までに、往復ハガキまたはE-mailで、  
(1)第1部か第2部の希望(2)住所(3)氏名(4)年齢(5)電話番号(6)学校名と学年  
をお書きの上、公益社団法人能楽協会「式能学生席」係(〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-13 双秀ビル、20150215@nohgapu.or.jp)宛にお申込みください。  
※応募は、各部1通1名で一口まで。第1部・第2部ともご希望の場合はそれぞれ別にお申込みください。  
※応募者多数の場合は抽選となります。

#### チケット取扱い

国立能楽堂(窓口販売のみ)  
チケットスペース Tel.03-3234-9999(月～土10:00～12:00/13:00～18:00/2月6日まで)  
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード439-844) <http://t.pia.jp/>  
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00～20:00)  
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード32976)  
<http://l-tike.com/>

チケット発売日 2014年12月5日(金)

主催・お問い合わせ:公益社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871 <http://www.nohgapu.or.jp/>



第51回式能より『翁』シテ:観世清河寿 ©能楽協会(撮影 青木信二)



国立能楽堂  
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 Tel.03-3423-1331(代表)  
◆JR中央線・総武線「千駄ヶ谷駅」から徒歩5分  
◆東京メトロ副都心線「北参道駅」1番出口から徒歩7分  
◆都営地下鉄大江戸線「国立競技場駅」A4出口から徒歩5分

# 解説とともに一流の芸を楽しめる出張寄席

寄席の定席がない地域へ落語や芸能を届けるという趣旨で、多摩地域の会場を中心に開催している都民寄席。豪華出演陣による演目を、落語通の実行委員による解説を含めてお楽しみください。

## 第45回 都民寄席

**小平公演**

{開催日} 2月2日 {月} 18:30 開演

鈴々舎馬路『東北の宿』  
瀧川鯉昇『時そば』  
解説:長井好弘(読売新聞編集委員)  
物まね:江戸家小猫  
柳亭市馬『花見の仇討』

**会場:ルネこだいら**  
〒187-0041 小平市美国町1-8-5  
Tel.042-345-5111(代表)  
◆西武新線「小平駅」南口から徒歩3分  
◆JR中央線「武蔵小金井駅」から西武バス  
<日立国際電気経由小平駅行き>  
「小平駅南口」下車徒歩3分



**浪曲の会**

{開催日} 2月8日 {日} 14:00 開演

澤 勇人『裸川』(作:太宰治 脚本:大西信行) 曲師:佐藤貴美江  
天中軒雲月『中山安兵衛婿入り』 曲師:伊丹明  
解説:大西信行(劇作家)  
国本武春:『村上喜剣』 曲師:沢村豊子  
澤 孝子:『滝の白糸』(原作:泉鏡花 脚本:大西信行) 曲師:佐藤貴美江

**会場:東京都江戸東京博物館ホール**  
〒130-0015 墨田区横綱1-4-1  
Tel.03-3626-9974  
◆JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分  
◆都営大江戸線「両国駅」A4出口から徒歩1分



**狛江公演**

{開催日} 2月14日 {土} 14:00 開演

柳亭小痴楽『磯の鮑』  
五街道雲助『抜け雀』  
解説:今野 徹(イースト)  
太神楽曲芸:鏡味千代  
三遊亭小遊三『引越しの夢』

**会場:狛江市立西河原公民館 多目的ホール**  
〒201-0013 狛江市元和泉2-35-1  
Tel.03-3480-3201  
◆小田急線「狛江駅」から徒歩15分  
◆小田急線「狛江駅」バス乗り場から多摩川住宅行  
「福祉会館前」下車



**国分寺公演**

{開催日} 3月6日 {金} 19:00 開演

解説:長井好弘(読売新聞編集委員)  
春風亭小柳枝『井戸の茶碗』  
太神楽曲芸:鏡味仙三郎社中  
柳家小三治『道灌』

**会場:国分寺市立いづみホール**  
〒185-0024 国分寺市泉町3-36-12  
Tel.042-323-1491  
◆JR中央線「武蔵野線」国分寺駅南口から徒歩1分



**多摩公演**

{開催日} 3月10日 {火} 19:00 開演

解説:矢野誠一(演芸評論家)  
入船亭扇遊『明烏』  
漫才:宮田陽・昇  
昔昔亭桃太郎『カラオケ病院』

**会場:多摩市立関戸公民館**  
〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニエ7-8階  
Tel.042-374-9711  
◆京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」から徒歩1分  
◆京王線・小田急線「永山駅」バスのりばから  
<聖蹟桜ヶ丘行き>「聖蹟桜ヶ丘駅」下車徒歩1分



**瑞穂公演**

{開催日} 3月15日 {日} 14:00 開演

三遊亭粹歌『代脈』  
笑福亭鶴光『西行鼓ヶ滝』  
解説:大西信行(劇作家)  
曲独奏:三増紋之助  
柳家さん喬『百年目』

**会場:瑞穂ビューパーク・スカイホール 大ホール**  
〒190-1221 西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2475番地  
Tel.042-557-7070(瑞穂町教育委員会 社会教育課推進係)  
◆JR八高線「箱根ヶ崎駅」から徒歩約15分



**立川公演**

{開催日} 3月24日 {火} 18:30 開演

春風亭昇也『寄合酒』  
三遊亭歌之介『母のアンカ』  
解説:矢野誠一(演芸評論家)  
太神楽曲芸:ボンボンブラザース  
桂 歌丸『竹の水仙』

**会場:たましんRISURUホール**  
〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20  
Tel.042-526-1311  
◆JR中央線「立川駅」南口より、すずらん通りを直進、徒歩13分。  
◆JR南武線「西立川駅」より、徒歩7分。  
◆多摩都市モノレール「立川南駅」より、立川南通りを直進、徒歩12分。



入場無料(要事前申込)

**申込方法** 2015年1月10日(土)(消印有効)までに、往復はがきに①希望日時・希望会場②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤希望人数(2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、都民寄席実行委員会(〒160-0023 新宿区西新宿6-12-30芸能花伝舎2階 落語芸術協会内)へ。  
※応募はがきは1枚1会場とさせていただきます。 ※応募者多数の場合は抽選となります。 ※未就学児はご入場いただけません。

主催:東京都・公益財団法人東京都歴史文化財団・都民寄席実行委員会  
お問い合わせ:都民寄席実行委員会事務局 Tel. 03-5909-3081(公益社団法人落語芸術協会内)

# 芸能に引き継がれる江戸の意気

「江戸前」とは、江戸城下の前にあった海のこと、特に芝、品川など江戸前面の海で採れる魚介類のことを呼びました。今回の東京都民俗芸能大会では江戸城の前に造成された下町の、かつて海辺であった浅草から大川(隅田川)下流の両岸と、河口から南北に広がる東京湾岸地帯(埋め立て以前・以後を含む)を「江戸前エリア」とし、そこで傳承されてきた芸能を2日間にわたりご紹介します。

## 第46回 東京都民俗芸能大会 江戸前の芸能

{開催日} 2月28日 {土}—3月1日 {日}

● 2月28日(土) 13:00開演 (12:30開場/16:00終演予定)  
● 3月1日(日) 13:00開演 (12:30開場/16:00終演予定)

- {演目・出演団体}
- 手古舞(浅草見番/東京浅草組合/台東区)
  - 祭り囃子(品川拍子保存会/品川区)
  - 東京の盆踊(東京音頭・東京五輪音頭(一般社団法人東京都民踊連盟/中央区))
  - 大森甚句(大森甚句研究保存会/大田区)
  - こども歌舞伎(新富座こども歌舞伎/中央区)
  - 里神楽(江戸の里神楽 間宮社中/品川区)
  - 相撲甚句(東京相撲甚句会/足立区)
  - 羽田節(羽田節保存会/大田区)
  - 水止舞(厳正寺水止舞保存協力会/大田区)
  - 佃島の盆踊(佃島盆踊保存会/中央区)
  - 木遣り・梯子乗り(一般社団法人江戸消防記念会/新宿区)
  - 祭り囃子(神田囃子保存会/千代田区)
  - かつぼれ(江戸芸かつぼれ 櫻川びん助社中/台東区)
  - 里神楽(江戸里神楽 若山嵐雄社中/台東区)

※出演団体は一部変更になる場合があります。何卒ご了承ください。

入場無料(要事前申込)

**申込方法** 2015年1月23日(金)(消印有効)までに、往復はがきに①希望日②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤希望人数(2名まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、東京都民俗芸能大会実行委員会(〒196-0003 昭島市松原町5-6-8)へ。  
※応募者多数の場合は抽選となります。  
※お申込みは、1人1通限り有効です。

会場:東京芸術劇場 プレイハウス

## プレ公演「東京大マラソン祭り2015」

東京マラソンの当日、参加ランナーへの応援を込めて、東京の民俗芸能を披露します。

{開催日} 2月22日 {日} 11:00—12:30

- {演目・出演団体}
- 亀有木遣(亀有木遣保存会「菊粋」/足立区)
  - 神楽・大黒舞(喜多見楽友会/狛江市)
  - 祭囃子(六月囃子連中/足立区)
  - 太鼓バヤン(八丈太鼓六人会/八丈町)
  - 大井権現太鼓(大井権現太鼓/品川区)
  - 太神楽獅子舞(江戸太神楽保存会/文京区)

※出演団体及び出演時間は一部変更になる場合があります。何卒ご了承ください。

観覧無料・観覧自由

会場:有明イーストプロムナード ◆りんかい線「国際展示場駅」から徒歩5分 ◆ゆりかもめ「国際展示場正門駅」から徒歩2分

主催:東京都・東京都教育委員会・公益財団法人東京都歴史文化財団・東京都民俗芸能大会実行委員会  
お問い合わせ:東京都民俗芸能大会実行委員会事務局 Tel.042-544-3936(平日10:00~17:00)



**東京芸術劇場**  
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)  
◆JR山手線・埼京線・東武東上線・西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分  
※池袋駅地下2b出口と直結





## 子供向け舞台芸術参加・体験プログラム

鑑賞するだけでなく、芸術家とふれあい、様々な芸術体験ができるワークショップを加えた3つのプログラムを都内各所で展開していきます。

### ● 児童演劇ならー「参加・体験・感動！ふれあいこどもまつり」

児童演劇や人形劇、ミュージカルなどの舞台公演や、楽器作りや人形作りワークショップなどが盛りだくさんのイベントを、都内7会場で開催します。

- ・2015年2月1日(日) ..... 東大和市市民会館ハミングホール
- ・2015年2月7日(土) ..... 東京都江戸東京博物館
- ・2015年2月15日(日) ..... 東村山市立富士見公民館
- ・2015年2月21日(土)・22日(日) ..... 練馬文化センター
- ・2015年3月1日(日) ..... なかのZERO
- ・2015年3月15日(日) ..... ルミエール府中
- ・2015年3月14日(土)・15日(日)  
21日(土・祝)・22日(日) ..... 江東区亀戸文化センター

詳細 <http://www.jjenkyo.or.jp/>

### ● 伝統芸能ならー「こども芸能体験ひろば in 東久留米」

日本の伝統芸能「落語」「狂言」「三味線」「紙切り」「日本舞踊」を一堂に集めて、プロから教わるワークショップと、各ジャンルをダイジェストで紹介する舞台公演を開催します。

2015年2月11日(水・祝) まるにえホール(東久留米市立生涯学習センター)

詳細 <http://www.geidankyo.or.jp/>

### ● 音楽ならー「子どもたちと芸術家の出あう街2015」

東京芸術劇場が春の一日、子供たちが様々な芸術と出会う場所に変身します。今回のテーマは「未来への果てなき夢」。オーケストラコンサートのほか、指揮、バレエ、楽器体験、雅楽、合唱などのワークショップを開催します。

2015年3月31日(火) 東京芸術劇場

詳細 <http://tokyosymphony.jp/kodomo2015/index.html>

## 2015 都民芸術フェスティバル

〔発行日〕2014年11月28日

〔編集・発行〕東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2116

〔アート・ディレクション〕小林良太(株式会社ライズエージェンシー)

〔印刷・製本〕東京リスマチック株式会社

※本誌掲載の記事、写真、イラストの無断複製、転載を禁じます。

最新情報はこちらから

公式サイト <http://tomin-fes.com/>

